

SDGs / ESGへの取り組み

当行は、2019年10月に「中京銀行SDGs宣言」を行い、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて様々な活動に取り組んでおります。

中京銀行SDGs宣言

中京銀行は、経営ビジョンに基づき、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献し、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略で、「誰一人取り残さない」という理念のもと、あらゆる人が幸せに暮らせる持続可能な社会の実現に向けて、2015年に国連サミットで採択された国際目標。貧困や飢餓、働きがいや経済成長、気候変動など17の目標と169のターゲットで構成されており、2030年までの達成を目指しています。

ESG(イー・エス・ジー)とは

環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)の頭文字を取ったもの。企業の成長には、ESG課題への取り組みが必要だという考え方が世界的に広まっています。

SDGsバッジの着用および行員への浸透

2019年10月より、当行の役員および支店長はSDGsバッジの着用を開始いたしました。全店長会議の役員示達において、SDGs宣言の実施とSDGsに取り組む意義を伝えたほか、全行員を対象としたeラーニング研修も実施し、行員のSDGsへの理解を深めております。



Environment(環境)

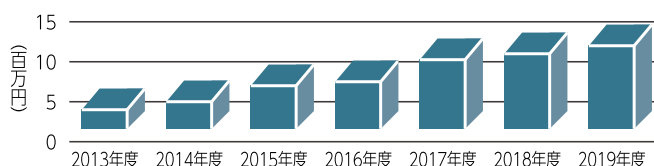
エコに関する取り組み

エコ定期・エコ投信による寄附

「〈中京〉エコ定期2019」のお預入れ総額の一定割合相当額(約110万円)を愛知県と三重県の緑の募金へ寄附いたしました。

また、「〈中京〉アジア・オセアニア債券オープン(環境応援寄附付)」について、当行が受け取る信託報酬の一部を「あいち森と緑づくり基金」に寄附いたしました。

寄附総額 **12百万円** (2013年度~2019年度)



〈中京〉エコ定期2020のチラシには石灰石から生まれた環境に優しい新素材LIMEXを使用しました。
※募集は終了しております

ペーパーレス会議システムの活用

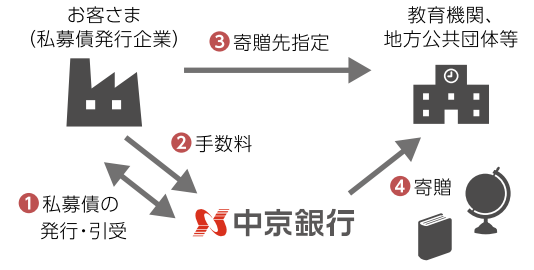
役員会等の会議において、タブレット端末を利用したペーパーレス会議システムを活用しております。配布資料をなくし、紙の省資源化に努めております。



Social(社会)

中京SDGs私募債「みらいエール」

中京SDGs私募債「みらいエール」を発行されるお客さまから受け取る手数料の一部で、教育機関や地方公共団体等に学用品や備品等を寄贈する取組みを行っております。
 なお、寄贈先は「みらいエール」を発行されるお客さまにご指定いただいております。



取組実績 30件、19億円 (2019年度)

寄贈の様子 (2019年4月～2020年3月開催分) ※上段は発行企業、下段は寄贈先



株式会社 秀幸
名古屋市長味鏡小学校



株式会社 松屋栄食品本舗
犬山市立楽田小学校



株式会社 メイハン
名張市立美旗小学校



株式会社 大塗
春日井市立鷹来中学校



株式会社 シキミ
名古屋市長高南小学校



株式会社 MATSUI EXPRESS MS
名古屋市長南光中学校



株式会社 ワンダーランド
社会福祉法人 あかいけ寿老会
あかいけ屋下保育園



司重機 株式会社
名古屋市長工業高等学校



西島 株式会社
豊橋市長牟呂中学校



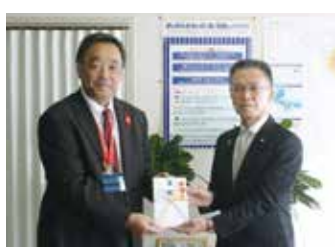
株式会社 ジャスト
長久手市長久手小学校



明倫運輸 株式会社
東海市立明倫小学校



株式会社 DHJAPANSHIKIMI
名古屋市長高中学校



富士電設備 株式会社
松阪市教育委員会



株式会社 NTジオテック中部
社会福祉法人 昭徳会



株式会社 KYK
桑名市長陵成中学校



株式会社 フリーワーカーエージェント
社会福祉法人 聖英会 ぶどうの樹保育園

※上記以外にも、多くのお客さまに中京SDGs私募債「みらいエール」を発行いただき、寄贈にご協力いただいております。



サステナビリティボンドへの投資

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンド※へ投資いたしました。本債券の発行により調達した資金は、鉄道建設プロジェクトや船舶共有建造プロジェクトに充当されます。サステナビリティボンドへの投資を通じ、SDGsの達成に貢献してまいります。

※サステナビリティボンド

①環境改善効果があり(グリーン性)、②社会的課題の解決に資する(ソーシャル性)事業に資金使途を限定して発行する債券です。

サービス・ケア・アテンダントの資格取得



2020年3月に、接遇の資格である「サービス・ケア・アテンダント※」の資格を行員30名が取得いたしました。当行は、2020年度中に全営業店への資格取得者の配置を目指しております。

あらゆるお客さまに寄り添ったサービスのご提供を目指し、お客さま満足度およびサービス品質の向上に取り組んでまいります。

※サービス・ケア・アテンダント

ご高齢の方やお身体の不自由な方だけでなく、「すべての困っている方」に適したサービスの提供を目的とする接遇の資格です。

働きやすい職場づくり



健康経営宣言の策定

従業員の健康を重要な経営資源ととらえ、積極的に従業員の健康増進に取り組むため、「健康経営宣言」を策定いたしました。

健康経営宣言

中京銀行では、働きがいや活気に満ちた組織へ進化し続け、お客さまと地域社会の創造に貢献し続けるために従業員とその家族の健康が重要な財産ととらえています。

多様な人材が心身ともに健康で、一人ひとりが能力を発揮できるよう、従業員の健康維持・増進を図っていくことを宣言します。



2020年3月に「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)」に認定されました。

ウェルカムバック制度

配偶者の転勤や育児、親の介護などでやむを得ず退職した行員を対象に、一定条件を満たした場合に復職できる制度を用意しております。家庭と仕事を両立し、働きやすい職場づくりを目指しております。

Governance(ガバナンス)

マネー・ローダリングおよびテロ資金供与対策への取組み



当行は、マネー・ローダリング及びテロ資金供与をはじめとする金融犯罪の防止に取り組むため、組織態勢、法令などの遵守、疑わしい取引の届出、コルレス契約先の管理、役職員の研修等について基本方針を定め、すべての業務を通じて金融システムの健全性維持に努め、社会的責任を果たしてまいります。

地域の活性化に関する取組状況

地方創生への取組み

▶地方創生講演会「成長戦略を支える健康経営」の開催

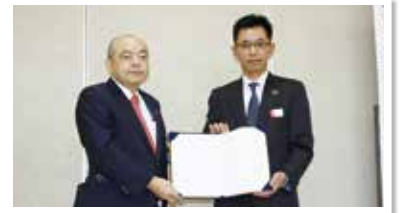
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との地方創生に関する業務提携の一環として、地方創生講演会を開催いたしました。

プロランナーの川内優輝氏による基調講演のほか、健康経営に関する社会情勢や諸制度の説明、取組み事例の紹介などの講演が行われました。



▶知立市商工会との連携

知立市商工会と「知立市における事業承継支援事業に対する連携協力に関する包括協定書」を締結いたしました。知立市商工会と当行が有するノウハウを活用し、知立市における事業承継に関する支援策を相互に連携して実施することにより、地域社会および地域経済の活性化を図ってまいります。



地域密着型金融の推進

当行では、お客さまの事業や地域経済の発展に貢献するため、重点とする推進項目に数値目標を定め、積極的な地域密着型金融の推進を行っております。

▼地域密着型金融の取組み

地方版総合戦略策定及び推進への積極的な参画	地域の産官学金労との連携
地域企業のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮	創業支援・新規事業支援 成長段階における支援 事業承継等の支援
地域産業の競争力強化支援	中小企業融資 資金調達方法の多様化支援
地域と連携した地域経済・生活圏の形成支援	地域の活性化に関する支援

▼2019年度の実績

推進項目	実績
ビジネスマッチングの情報獲得件数	5,500件
事業承継の経営相談件数	705件
経営改善計画書作成先	29先

新型コロナウイルス感染拡大への対応

新型コロナウイルスの感染拡大による影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

当行では、新型コロナウイルスの感染拡大により企業活動に影響を受けている、または影響が懸念される事業者のお客さまや個人のお客さまへのご支援に積極的に取り組んでおります。迅速かつきめ細やかに対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

▶お客さま向けの主な対応

- ・金融相談窓口の設置
- ・休日開催の融資相談会を開催
- ・(事業者のお客さま向け)「がんばろうファンド」、「新型コロナウイルス関連特別融資」の取扱い
- ・(個人のお客さま向け)住宅ローン等返済方法変更手数料の免除、多目的ローン【フリー・プラン】の新規融資金利率の引き下げ

▶事業継続対策

- ・営業店窓口へのスクリーン設置(感染防止対策)
- ・一日毎の交替勤務(在宅勤務)や昼休みの導入、時差出勤の推奨
- ・執務場所を分散したスプリット体制による接触防止

▶社会貢献

医療従事者の皆さまの処遇改善に役立てていただくために、愛知県の「あいち医療応援基金」に寄附を行いました。

<寄附日>2020年5月13日(水)

<寄附額>1,000万円

